

1 基本情報					
施設名又はグループ名		指定管理者名及び団体概要			
神代植物公園		（指定管理者名）公益財団法人 東京都公園協会 （団体の概要）都市緑化の推進、公園や水辺を通じた安らぎとゆとりの提供を目的として設立され、公益目的事業（指定管理者事業を含む）及び収益事業を行う。			
指定期間					
H28.4.1 ～ R8.3.31（10年間）					
2 施設名					
神代植物公園					
3 管理運営の概要					
【江戸園芸文化の保存・継承】 ウメやツバキ、ツツジなど古くから伝わる園芸品種を適切に栽培管理するとともに、開花期に合わせて特別企画展「薫風に香る江戸の華 はなしょうぶ」や「江戸の花 さくらそう」を開催するなど江戸園芸文化の保存継承を進めた。 【植物多様性の保全】 絶滅危惧植物の生育状況調査や生息域外保全、学習園や情報館での展示、保全団体や専門家等との情報連絡会を実施するとともに、小山田緑地工事予定地の絶滅危惧植物コシオガマの保護や御岳山レンゲショウマ群生地の育成管理の助言を行い、東京の植物多様性保全に貢献した。 【魅力向上と情報発信】 宿根草園のリニューアルや見本園等でのフォトスポット設置により植物展示の魅力を高めるとともに、「ツツジウィーク」「アジサイウィーク」の新規開催、バラ品種判定アプリ「バラノナ」や園内の見所の360度VR動画の配信等を行い、X（旧Twitter）のフォローワーは4.6万人を突破した。					
4 管理状況（維持管理）					
■ナチュラリスティックガーデンの花壇コンテスト「東京パークガーデンアワード」と併せ著名ガーデナーの基本計画を基にした「JINDAIペレニアルガーデンプロジェクト」を都事業と共同で実施し、宿根草園の市民協働ガーデンとしての再生を進めた。 ■さくらそう会と合同の植替え作業など万全の品種継承体制と展示等を通じた園芸文化の普及活動が評価を受け、当園のサクラソウ品種が日本植物園協会ナショナルコレクションの再認定を受けた。 ■カラス防除の工夫で芽出し時の被害が激減した花蓮を更に育成し、草丈が背丈以上に育ち長期間花を楽しめるようになった。 ■珍しい食虫習性のゲンリセアや世界最大の袋を付けるウツボカズラの一種など話題性のある食虫植物を導入・展示した。 ■新島・御蔵島・八丈島で優先保全対象種の生育地調査を実施し保護カルテに取りまとめた調査実績は100種（118種中）に達した。 ■小山田緑地工事予定地の絶滅危惧植物コシオガマの保護を公園サービスセンターと連携して実施、都環境局の依頼で御岳山レンゲショウマ群生地の育成管理や種子増殖の助言を行い、東京の希少植物保全に貢献した。 ■無菌培養で増殖したコウゾエビネが初開花し、同一系統内の他個体で人工受粉して得た種子が発芽し、継代繁殖に成功した。 ■簡易ビオトープの設定と継続的なモニタリングにより昆虫類をはじめ生物多様性の向上が確認できた。 ■通常は月に1～2回の点検を毎日朝夕実施。ハンディー版施設管理図を活かし水道メーター確認や音聴棒による異常箇所の特定等を行い、表面に出ない漏水も含め5箇所の漏水を発見し迅速・適切に処置。さらに誰でも確実に止水対応ができるよう系統札を整備した。 ■はぎ園のトイレの介助用便座に取り外しできる柔らかく補高便座を設置したほか、階段に握りやすい形状の手摺や目立つ防滑テープを設置し、利用者ニーズを捉え誰もが使いやすいトイレに改善した。 ■新規開園地で図面と現地表示と現況の相違を確認し、不一致箇所を竣工図面等の修正と今後の適切な維持管理につなげた。					
5 利用者アンケート結果					
実施方法：公園内で調査票を配布・回収／QRコード掲示によるWEBアンケート					
施設名	照合 満足度	植栽 管理	施設の 清潔さ	安全 ・安心	職員の 対応
神代植物公園	4.7	4.5	4.4	4.7	4.5
6 入園者数の状況（単位：人）					
施設名	当該年度	分析			
神代植物公園	667,772	江戸園芸植物をはじめ貴重な植物コレクションを活かし植物展示の充実を図るとともに、絶滅危惧植物の保護や調査、普及啓発を進め、植物多様性の保全に貢献した。夏季の記録的な猛暑に対し夜間や早朝の催事を充実したほか、ハナショウブや牧野富太郎に関する特別企画展、バラ品種判定アプリ「バラノナ」リリース、宿根草園のリニューアル等に新たに取り組み、植物公園の魅力を発信することができた。防災公園としての基盤も強化することができた。来園者数は667,772人となり、目標比90.5％を確保した。			
合計	667,772				



神代植物公園

所在地：調布市／開園面積：50.9ha

江戸園芸文化と植物多様性を 次世代へ

植物公園の魅力を伝える新たな取組



新たな、大学・企業・地域との連携

千葉工業大学と提携しAIによるバラの品種自動判定アプリ「**バラノナ**」をリリース。また、企業と連携し園内のVR動画が楽しめる「**バーチャル360**」を配信し、**DXで新たな楽しみ方**を提供

新たに、京王電鉄と連携し「**まるっとTAMa-GO（京王バスと入園券等のセットチケット）**」の販売開始、JRと連携した「森の地図スタンプラリー」や「駅からハイキング」、市民団体と協力した「調布チャリティウォーク」等で、**周遊利用を促進**

地元企業の手紙社と連携したグリーンマルシェの開催や、アンケート約160件を参考にした人気イラストレーターによるオリジナルグッズの制作により、植物園の**新たな魅力を発信**



まるっとTAMa-GO

チルドレンズミュージアムの開設

植物多様性センターに「**チルドレンズミュージアム**」を開設。ハンズオン展示やライブラリーを新たに設け、「**楽しかった。植物すごい！**」と子どもにも好評価



子ども達が
遊びながら学べるスペース

特別企画展「私は植物の精-牧野富太郎-」

連続テレビ小説「らんまん」に合わせ、牧野富太郎ゆかりの植物や『大日本植物志』等の資料を展示した**特別企画展**のほか、NHKと共催の**ワークショップ**も**来園者の期待に応じて開催**



好評につき、会期後も
関連資料をロビーに展示

植物コレクションを活かした魅力発信



市民と共につくる、宿根草園のリニューアル

当園が会場の「第2回東京パークガーデンアワード」と併せ、「JINDAIペレニアルガーデンプロジェクト」を**都事業と共同で実施**。著名ガーデナーの基本計画をもとに宿根草園の**市民協働ガーデンとしての再生がスタート**



ツツジウィーク、アジサイウィークの初開催

見晴し台を設置し、つつじ園を一望できるよう工夫した「**ツツジウィーク**」、あじさい展と併せ見どころを日々SNSで紹介した「**アジサイウィーク**」を開催するなど、四季折々の花の魅力を発信。**X（旧Twitter）のフォロワー数が4.6万人を突破**





東京の貴重な植物を未来へ継承

15 種の豊かな自然を
つなぐ

コウゾエビネの継代繁殖に初めて成功

無菌培養で増殖した生息域外保全のコウゾエビネが初開花し、同一系統内の他個体で人工受粉して得た種子が発芽、**自生地から種子採取することなく継代繁殖に成功**



発芽を確認



コウゾエビネの花 (2023.4)

自生地のモニタリングと保全

新島・御蔵島・八丈島で優先保全対象種の生育地調査を実施し、保護カルテに取りまとめた**調査実績は100種(全118種中)に到達**

小山田緑地の都工事予定地に自生するコシオガマを**公園サービスセンターと連携して保護**。都環境局の依頼で御岳山レンゲショウマ群生地の**育成管理や種子増殖の助言**を行い、希少植物保全に貢献

特別企画展「薫風に香る江戸の華 はなしょうぶ」

花菖蒲の育種に貢献した松平定朝生誕250年記念**特別企画展**を開催。最新の知見に基づく解説や図録、生花の展示が、「**勉強になった**」と愛好家からも高評価



ハスの開花改善

テグスによるカラス防除の工夫で、生育不良だった花蓮を2年かけて再生。**草丈が背丈以上に成長し長期間の開花を実現**



2年越しで背丈を超える開花へ

さくらそう会と連携した品種継承

さくらそう会と合同の植替作業等、万全の品種継承体制と展示会等を通じた園芸文化の普及が評価を受け、当園サクラソウ292品種が**日本植物園協会ナショナルコレクションに再認定**、貴重な植物遺産を未来へ継承

関係機関と連携し防災拠点としての基盤を強化



現地機動班合同活動訓練を初開催

現地機動班と当協会の参集者合同で**活動訓練を初開催**。自衛隊を含む約70人が参加し、機動班立上げ訓練を実施したほか、職員が防災施設の紹介、ヘリ臨時離着陸場の確保や防災トイレ設置のデモンストレーションを実施し、**発災時の体制を強化**



臨時離着陸場の確保訓練の様子



無線訓練の様子

防災に関する普及啓発

調布市や警察署、消防署、自衛隊、自治会、獣医師会、ボランティア等と共に「**防災フェスタ**」を開催。日本に1台のVR災害体験車を誘致するなど、**地域連携を強化し防災力を向上**



防災トイレ設置訓練の様子



ルート確認の様子



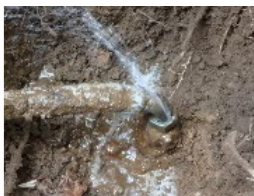
各機関の役割を把握

細やかな維持管理で、安全・安心・快適な空間を確保



細心の点検による漏水対策の徹底

通常は月1~2回の**点検を毎日朝夕実施**。**ハンディー版施設管理図を活かし**水道メーター確認や音聴棒による異常箇所の特定等、細やかな施設管理を行い、表面に出ない漏水も含め**5箇所以上の漏水を発見**し、迅速・適切に処置。さらに**誰でも確実に止水対応ができるよう系統札を整備**



漏水を早期発見

トイレのバリアフリー設備を充実

はぎ園トイレの介助用便座に取り外しできる柔らかい補高便座を設置したほか、階段に握りやすい形状の手摺や防滑テープを設置し、**利用者ニーズを捉え、誰もが使いやすいトイレに改善**



補高便座で使用時の負担を軽減

収支状況

3 収支(単位:千円)				
	令和5年度	令和4年度	令和3年度	公園別支出額
項目	金額	金額	金額	
収入 計	669,356	645,924	602,436	神代植物公園：660,311
内 指定管理料	669,356	645,924	602,436	
汎 利用料金	0	0	0	
支出 計	660,311	620,760	593,991	
収支差	9,045	25,164	8,445	